

エネルギーインフラネットワークと 高速道路の高度化に関する研究会

報告書概要（案）

2020年3月

**一般財団法人 国土技術研究センター
株式会社 国土ガスハイウェイ**

目次

1. 電気・ガスの広域輸送を巡る問題点と対応策

1. エネルギーの広域輸送体制の現状
2. 電気・ガス料金の地域別状況
3. 削減が必要な温室効果ガスの排出
4. 基幹エネルギーインフラ整備検討の必要性

2. 基幹エネルギーインフラ整備による効果

1. 基幹エネルギーインフラ整備による効果
2. エネルギーコストの低減
(参考) 広域ガスパイプライン網の形成による価格低減への期待
3. 温室効果ガスの排出削減
4. エネルギー供給の強靱化
5. SCDC送電技術の活用による効果 (総括)
6. 地域産業の活性化

(参考) 便益試算－基幹ガスパイプラインを例に

3. 高速道路を活用した基幹エネルギーインフラの整備

1. エネルギーと人・物の流れの類似性
2. 社会基盤としての必要性
3. 公共空間の多重利用の必要性
4. 高速道路空間を活用して早期に構築
5. 高速道路空間への配置イメージ

4. 高速道路を活用する場合の制度・危機管理上の課題

1. 高速道路の危機管理上の役割について
2. 危機管理上の観点から見た高速道路空間の多重利用についての課題
3. 整備空間に関する制度の必要性
4. 関連法へ位置づける5つのケース
5. 5つのケースを整理する視点
6. 事業実施の観点から見た5つのケースの比較

参考資料

1. 道路機能の高度化
2. 基幹ガスパイプライン構想
3. 超電導直流送電 (SCDC) 構想